



かわごえ



議会だより

Kawagoe town council



令和7年12月定例会 令和8年 1月臨時会

- 議会の要旨、あらまし 2~3
- 一般質問（8議員） 4~11
- 町の話題 12

条例改正等	議案第80号	教育長の給与、勤務時間等に関する条例の一部改正について 期末手当の支給月数の引き上げを行うもの。	即	可決
	議案第81号	川越町職員の給与に関する条例の一部改正について 人事院勧告に基づき国家公務員に関する法律が改正されたことから、当該条例の改正を行うもの。	即	可決
	議案第82号	川越町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について 人事院勧告に基づき川越町職員の給与に関する条例の一部を改正することに伴い、会計年度任用職員についても、同様に改正を行うもの。	即	可決
請願	請願第1号	再審法改正を求める請願書	即	可決
意見書	意見書第1号	再審法改正を求める意見書の提出について 提出先:内閣総理大臣 他	即	可決
報告	報告第13号	例月出納検査の結果報告について 一般会計・国民健康保険特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・水道事業会計・下水道事業会計 令和7年8月分・9月分・10月分	一	一
報告	報告第14号	議員派遣の報告について ○北勢5町議会議員研修 ○川越町議会議員研修	一	一

1月臨時会

令和8年第1回臨時会が1月14日に行われた。

町長より議案1件の提案があり、審議後原案可決した。

議案のあらまし（全会一致）

区分	議案番号	議案名 あらまし	議決結果
令和7年度補正予算	議案第1号	一般会計補正予算（第5号） 6, 563万2千円を追加し、予算総額を100億5, 685万円とする。	本議会即決 可決

議会・議員スケジュール ※任意の活動も含みます

		月		
		1	2	3
職務(○印 開催)		1	2	3
議会	○	○		
全員協議会			○	
議会運営委員会	○	○		
総務建設常任委員会		○	○	
教育民生常任委員会	○	○	○	
予算特別委員会			○	
議会広報特別委員会	○	○		
議員協議会	○	○	○	
環境クリーンセンター議会(柳川、早川、稻塚)		○		
環境クリーンセンター監査(早川)	○			

		月		
		1	2	3
職務(○印 開催)		1	2	3
朝明広域衛生組合議会(森本、片山)		○		
三重郡老人福祉施設組合議会合(寺本清、杉本)		○		
国民健康保険運営協議会委員(松岡、安藤)		○		
監査委員(寺本由)	○	○	○	
川越町子ども・子育て会議(稻塚)	○			
商工会との意見交換会		○		
三重郡議会議員研修会		○		
議会マネジメント研修(杉本、松岡、森本)	○			
美し国三重市町対抗駅伝応援		○		

第4回 12月定例会

令和7年第4回定例会は、12月3日から16日までの14日間の会期で行われた。初日は、8人の議員が町長に対して一般質問を行い、続いて町長より議案7件の提案があり、質疑後、各委員会に付託され、審査することとなった。また、請願1件とそれに伴う意見書1件を原案採択、可決した。

最終日には、各委員会に付託された案件及び追加提案された議案9件を含む16件を全て原案可決した。

議案のあらまし（全会一致）

※付託先欄 総…総務建設常任委員会 教…教育民生常任委員会 決…決算特別委員会 即…本議会即決

区分	議案番号	議案名 あらまし	付託先	議決結果
令和7年度補正予算	議案第67号	一般会計補正予算（第3号） 7, 542万2千円を減額し、予算総額を99億4, 684万7千円とする。	総・教	可決
	議案第68号	国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 診療施設勘定においては、9万3千円を減額し、予算総額を1億5, 730万9千円とする。	教	可決
	議案第69号	介護保険特別会計補正予算（第2号） 4, 960万7千円を追加し、予算総額を9億3, 383万7千円とする。	教	可決
	議案第70号	水道事業会計補正予算（第1号） 収益的収入について56万円を追加し、収入の総額を4億4万9千円とし、 収益的支出について36万5千円を減額し、支出の総額を3億7, 079万6千円とする。 また、資本的収入において724万8千円を追加し、収入の総額を8, 640万2千円とする。	総	可決
	議案第71号	下水道事業会計補正予算（第3号） 収益的収入について940万円を追加し、収入の総額を9億9, 959万9千円とし、 収益的支出について129万3千円を追加し、支出の総額を9億9, 661万1千円とする。	総	可決
	議案第74号	一般会計補正予算（第4号） 4, 437万1千円を追加し、予算総額を99億9, 121万8千円とする。	即	可決
	議案第75号	国民健康保険特別会計補正予算（第3号） 診療施設勘定においては、177万1千円を追加し、予算総額を1億5, 908万円とする。	即	可決
	議案第76号	水道事業会計補正予算（第2号） 収益的支出について68万5千円を追加し、支出の総額を3億7, 148万1千円とする。	即	可決
	議案第77号	下水道事業会計補正予算（第4号） 収益的支出について54万1千円を追加し、支出の総額を9億9, 715万2千円とする。	即	可決
条例改正等	議案第72号	児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備 に関する条例の制定について 関係法令の改正に伴い、関係条例の改正を行うため、整備条例を制定するもの。	教	可決
	議案第73号	川越町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について 内閣府令で定められている「こども誰でも通園制度」の設備運営基準、「乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準」に適合した、設備運営基準条例を制定するものです。	教	可決
	議案第78号	議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正について 期末手当の支給月数の引き上げを行うもの。	即	可決
	議案第79号	町長及び副町長の給料、旅費等に関する条例の一部改正について 期末手当の支給月数の引き上げを行うもの。	即	可決

障害者等就労環境整備事業の今後は

障害者優先調達推進法に基づき全庁的に取り組む（町長）



寺本清春 議員

障害者を中心とした、継続的な就労場所としての事業を展開していくことへの課題があつた。また、近年の気候変動の影響もあり、熱中症防止や体調管理の配慮が必要となるなど、環境面での制限も増加してきた。



当町には、就労機会の提供を通じて障害者の働く能力向上を図つていただき

効果の一面があつたと考へている。

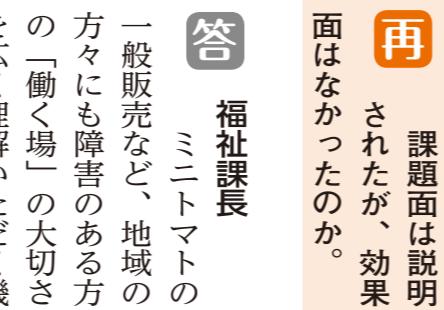
この法律は、障害者優先調達推進法の概要と実績、今後の取り組みについて伺う。



寺本清春 議員

課題としては、障害特性に応じた就労機会を継続的に提供することの難しさがあつた。

農福連携でのミニトマト栽培は、令和6年度の作付による収穫を最後に事業は終了したが、この事業を通じて障害者就労の難しさなど、どのような事が分かったのか。



国や地方公共団体等は、物品やサービスを調達する際、障害者就労施設等から優先的・積極的に購入することを推進するため、平成25年

4月から施行された。令和6年度の実績については、庁舎総合窓口案内業務や堆肥化作業、除草や庭木手入れ等で、発注業務件数は、6業務であった。

今後も、法の趣旨や調達方法の庁内での周知をさらに徹底し、発注にあたって、障害者就労施設等の活用可能性を優先的に検討し進めていく。



早川茂樹 議員

当町の診療所は、限られた医師やスタッフで運営しているからこそ、待ち時間は短縮や業務の効率化は避けられない課題は、だと考える。現在の待ち時間の現状と短縮に向けた改善策は、

少しでも待ち時間が短くなるように看護師による問診を行なつたり、先に実施できる検査を行うなどして、診療までの時間を有効活用するよう努め

て、診療機器について、令和7年度は13種類保守管理をしており、現在保持をしている機器の管理を適切に行なながら、最大限活用していく。

防災安全課、自主防災組織、町災害対策本部における女性参画の現状は、

診療所の待ち時間の解消と診療機器の有効活用はどのように進めていくのか

地域に求められる診療所として存続することを目指す（町長）

当町の診療所は、地域の基幹的な医療拠点として大変重要な役割を担つてある。その一方で、特に高齢の方々から待ち時間が長くなつたという指摘を受けることをしばしば聞く。診療所は、限られた医師やスタッフで運営しているからこそ、待ち時間は短縮や業務の効率化は避けられない課題は、

直しを今後どのように進めのか。



当町の診療所は、地域の基幹的な医療拠点として大変重要な役割を担つてある。その一方で、特に高齢の方々から待ち時間が長くなつたという指摘を受けることをしばしば聞く。診療

所は、限られた医師やスタッフで運営しているからこそ、待ち時間は短縮や業務の効率化は避けられない課題は、

直しを今後どのように進めのか。

当町の診療所は、地域の基幹的な医療拠点として大変重要な役割を担つてある。その一方で、特に高齢の方々から待ち時間が長くなつたという指摘を受けることをしばしば聞く。診療

耐震改修融資の「リ・バース60」制度の導入は

県内市町や取扱金融機関の動向を注視していく(町長)



柳川平和 議員

答 町長 三重県内にはまだリ・バース60に応できる市町はない。今後は、県内市町や取扱金融機関の動向を注視していきたい。

問 国土交通省より高齢者向けの耐震改修融資の無利子化、低利子化という新しいメニュー「リ・バース60」が出た。この新制度に当町はどう取り組むのか。

県内市町や取扱金融機関の動向を注視していく(町長)

若者会議の成果をどう反映するのか
若者への発信手法としてSNSを活用していきたい(町長)

答 町長 内企業で働いている若者の意見を聞いて、青年団とか町の意見を聞きたい。

問 三重県内にはまだリ・バース60に応できる市町はない。今後は、県内市町や取扱金融機関の動向を注視していきたい。

国土交通省より高齢者向けの耐震改修融資の無利子化、低利子化という新しいメニュー「リ・バース60」が出た。この新制度に当町はどう取り組むのか。

当町の犯罪率の高さへの対処方法は
防犯カメラは抑止効果があると認識している(町長)

答 町長 ネットで検索して情報を発信に取り組んでいきたいと考えて、そこでSNSを活用している。今後は川越高校、川越中学校の生徒を対象とした若者会議も実施したい。

問 ネットで検索すると当町の刑法認知件数が人口1千人当たりで県内において令和4年は2位で、数年を見てもいつも上位にランクされている。安全安心は行政の重要な役割だと思う。

現時点では導入に踏み切ることは難しいが、近隣市町の動向を参考にしつつ、今後の検討課題としたい。

答 町長 ふれあい祭りやLINE、メールによる注意喚起、防犯カメラの適正運用による犯罪防止及び証拠資料提供などの協力など、地域の安全確保に努めていきたい。

問 刑法犯罪の対処方法は。

現時点では導入に踏み切ることは難しいが、近隣市町の動向を参考にしつつ、今後の検討課題としたい。

答 防災安全課長 防犯カメラの設置は今の99台で終わりか。

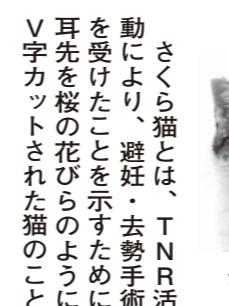
答 防災安全課長 充足しているとを考えているが、新たな住宅開発とか商業施設等が開発されたらその都度検討していく。



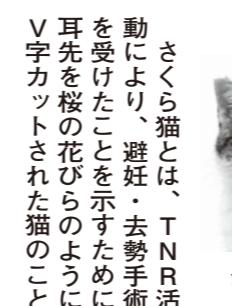
森本恵幸 議員

TNR活動や多頭飼育崩壊防止に向けた官民の連携は

人と動物が安心して共生できる環境づくりを検討していく(町長)



柳川平和 議員



さくら猫

※TNRとはTrap(捕獲)、Neuter(避妊・去勢手術)、Return(元の場所に戻す)の頭文字。

答 町長 今後、助成制度を導入する考えはない。

問 生活環境課長 現在、野良猫に対する助成はない。

答 町長 今後、助成制度を導入する考えはない。

問 生活環境課長 現在、野良猫に対する助成はない。

答 町長 当方に数件の問題事例の報告があるが、行政側への伝達に時間を要するのであれば、多頭飼育の家庭を対象とした届出制度の導入を検討しては。

答 町長 TNR活動における効果があると考へる。併せて、再発防止のため継続的な支援にも努めたい。

答 町長 TNR活動における効果があると考へる。併せて、再発防止のため継続的な支援にも努めたい。

答 町長 TNR活動における効果があると考へる。併せて、再発防止のため継続的な支援にも努めたい。

答 生活環境課長 広報紙等において定期的に啓発し周知を図っているが保健所や「あすまいる」のチラシなどもより有効活用をしたい。

答 生活環境課長 広報紙等において定期的に啓発し周知を図っているが保健所や「あすまいる」のチラシなどもより有効活用をしたい。

町の話題

みんなで育む、子どもと大人、みんなの居場所

町内には、子どもたちが安心して過ごせる居場所があります。

夏休み等の長期休暇に地区の取り組みとして、「豊一子どもサロン（豊田一色地区）」、「みなふくサークル（南福崎地区）」があり、昨年末の冬休みからは「こどもサロンにこにこ（高松地区）」が始まりました。また、長期休暇以外の全町的な取り組みとして、ボランティア活動拠点施設「ややえあい」で開かれる「ふらっとハウス（ボランティアグループ／サポートボラン）」があり、町内全域の子どもや大人の誰もが集え、どの場所も家庭や学校とは違った、地域のおじさん、おばさん方があたたかく迎えてくれる場所です。

近年、共働き家庭の増加や地域のつながりの希薄化などから、子どもを取り巻く環境も大きく変化しています。こうした中、民生委員児童委員や福祉協力員から、身近な所に子どもの居場所が必要ではないかという声が聞こえるようになり、昨年の子ども議会では「宿題などをできる場所があるといいな」という提案もありました。

川越町社会福祉協議会（以下、町社協といいます）は、こうした声を形にするお手伝いをしています。思いに寄り添い、共に考え、

取り組みの後押しなどにより、息の長い活動になるよう、子どもをはじめ参加する大人にとても心地の良い居場所になればという思いで伴走しています。

そこの内容は、宿題や自由遊び、簡単な料理、工作等様々ですが、空間と



しての場所にどぞまらず、自分らしくいられる、誰かとつながれる、安心して過ごせるなど、子ども自身が主観的に「ここが自分の居場所だ」と感じ続けられるよう、住民の皆さんと共に今後も町社協は歩みを進め参ります。

編 集 後 記

皆様、あけましておめでとうございます。ことしも早一カ月が過ぎ、まだ寒い日が続いています。

昨年は、女性初の高市総理が誕生し国のかたち、守るべきものを明確に示し、決断と実行を重んじる政治が動き始めたことに、新年も大きな期待を感じております。

『議会だより』も、より町民の皆さんに読んでいただけるよう親しみやすい紙面作りに励んでまいりますので、これからもよろしくお願いします。

杉本 雅照（記）

お知らせ 令和8年第1回 定例会予定

日	月	火	水	木	金	土
3/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
	午前 総務建設 常任委員会 午後 教育民生 常任委員会				予算特別委員会	
15	16	17	18	19	20	21
	本会議 (閉会)					

議会を傍聴してみませんか。傍聴することで町政への知識を深め、町議会の活動を知ることができます。また、本会議当日は、役場1階ロビーのテレビにて、議会の模様をライブ配信しています。

本会議（開会）の日には託児を実施しています。事前予約が必要ですので、2月24日までにこちらのQRコードからお申込みください。

